

## 酸化ストレスとコエンザイムQ10(CoQ10)について研究しています

3年生きるネズミも100%酸素下では3日しか生きられません。人の健康と寿命にも酸素が大きな影響を与えます。そこで研究テーマは酸化ストレスと代表的な抗酸化物質であるCoQ10で、**健康長寿を目指しています。**

研究テーマの代表例は、繊維筋痛症における酸化ストレス。小腸上皮様Caco-2細胞によるCoQ10の取り込み。CoQ10結合タンパク質としてのサポシンBなどです。



サポシンB

## 研究室メンバーと特徴

教授: 山本順寛(質問はこちらまで:junkan@bs.teu.ac.jp)

助教: 森内 寛. 博士課程1名, 修士課程14名, 4年生14名です。研究経過や文献紹介を月3回のミーティングで発表します。厳しい質問で鍛えられますが、**雰囲気は和やか。飲み会も多いです。**

共同研究(東海大学医学部, 防衛医科大学医学部, 横浜市立大学医学部, 順天堂大学医学部など)が盛んです。

HPLCシステム10台以上など研究設備が充実しています。

## 卒業生の進路

4年生の大半は大学院に進学します。卒業生の就職先はファンケル, 協和発酵キリン, 日立製作所, 参天製薬, 三好化成, アストラゼネカ, ホソカワミクロン, ベーリングー, 双日, ハックドラック, 三栄源FFI, 興和, ユーハイムなどです。

## Only One の研究を目指しています

生体内過酸化脂質の検出やコエンザイムQ10結合タンパク質の発見は世界初です。でも**大切なことは個々が成長することです。**